

ごみ減量大作戦

EPISODE : 10 資源の価値は



令和6年度
家庭系一般ごみ処理費用

※

約 1 億 2 千万円

※全体の費用から家庭系一般ごみに係る費用を推計

ごみ減量とごみ処理費

ごみを減らすと…



ごみ袋の販売による
町の収入
ダウン…

でも！それより多くの

ごみ処理費用ダウン！



物価高騰などの影響からごみの処理費用は増加傾向にあります。一方、ごみ袋の価格は据え置きで、令和6年度のごみ袋の販売による町の収入は約1,800万円でした。費用に対する収入の割合は約15%で、残りの約85%は皆さんの税金などで賄われます。

ごみを減らすと、ごみ袋の販売による町の収入は減少しますが、それより多くのごみの処理費用が減少します。ごみ処理費用を減らすためにも、ごみを減らしていきましょう。

資源ごみはみんなの味方

新十津川町では、回収した資源ごみをリサイクル事業者へ売却し、この収入もごみ処理費用に充てています。7月号の広報でもお伝えしたとおり、新十津川町から出た燃やせるごみの20.7%は、資源ごみとして出せる紙類だったことが分かっており、これを分別すると、183.5 t ものごみが減量されて処理費用が減り、資源として売却されるので収入が増えます。

普段燃やせるごみに出してしまっている紙類をしっかりと分別して、地球と自然に優しく、ごみの減量に取り組んでいきましょう。

